東月寒



札幌市立東月寒中学校　学校だより
No. 5
令和8年(2026 年) 11 月 13 日発行

陸上競技大会を終えて

10 月8日(木)に秋晴れの下、厚別公園陸上競技場のサブグランドを使用し、陸上競技大会が行われました。日差しは温かかったものの、風が強く吹いたりして肌寒い中での競技でしたが、生徒はベストを尽くし、笑顔溢れる行事になりました。各学年の優勝学級の生徒作文を紹介します。

優勝学級
３年３組
２年１組
１年４組

「クラス全員でつないだバトン」

３年３組生徒作文

私にとって今年の陸上競技大会は３年間で１番楽しめた行事になりました。80m走では転倒し幸先が悪いスタートだったけれど、クラスのみんなの応援が力になりました。個人の種目の 200mでは総合６位をとりクラスに少しでも貢献することができてうれしかったです。１人１人が自分にできることを精一杯頑張ることでクラス全体の力になったことを感じました。

特に心に残っているのは最後のリレーです。当日までにたくさんの練習を重ね、自分達の最高のコンディションで当日臨むことができました。自分は混合リレーに出場し、クラス全員が１つになって声を出していました。男女のリレーでは特に声が出ていて、男子リレーの１位の瞬間クラス全員で喜びを分かち合うことができ、結果がすべてではなく仲間と協力し、支え合うことの大切さを学べました。

最後の陸上競技大会で優勝することができ、今までの頑張りが実った瞬間さらにクラスの絆が強まったと思います。今月の文化祭も陸上競技大会のように全員がやり切って笑顔で終わりたいです。

「一人では取れなかった優勝」

２年１組生徒作文

私は二回目の陸上競技大会で、80m走，100m走、女子リレーに出場しました。

80m走では、短距離だったこともあり、見事一位を取ることができました。100m走では、80m走で体力が少しなくなり、思うように走れず、同じ走順の人に負けてしまいました。女子リレーでは、足を引っぱるんじゃないかと不安と緊張でいっぱいでしたが、みんなの声援が、自信につながり、精一杯走ることができました。結果は三位でしたが、全力で頑張れたので良かったです。

総合順位は一位でした。最後まで、一人一人があきらめずに、力を出し切ったからだと思います。80m走も、100m走も、女子リレーも、みんなの応援が背中を押してくれたのだと思います。この陸上競技大会は、一人だけが頑張るものではなくて、クラスの全員がお互いを支え合い、頑張ることで成り立つものだと、改めて知ることができました。この優勝は、みんなが団結したから取れたものです。

「初めての陸上競技大会」

１年４組生徒作文

私は陸上競技大会で、80 メートル走と高跳びに参加しました。

高跳びでは、バーを落とし失敗しても、「ドンマイ」「惜しかったね」などと声をかけて、「２回目も頑張れ」と、敵も味方も関係なく応援していたのが印象的でした。自分の番でもみんなからの声援で励まされ、練習よりも飛べず１位ではなかったけれど、３位を取れて達成感がありました。

自分の競技が終わり、お弁当タイムも終わって発表の時間になると、４組が優勝と知り、歓声を上げてみんなで喜び合いました。普段よりも人との交流もあり、苦しい思いやうれしい思いもして、大会では思いっきり楽しむことができました。

「最後の陸上競技大会」

３年７組生徒作文

10 月８日に陸上競技大会がありました。必修 80m走では、最初は緊張しましたが、ちゃんと走ることができました。

選択種目では、走り幅跳びに出場しました。最初はあまり跳べませんでしたが、だんだんと跳べるようになりました。

お昼ご飯を食べている時は、ものすごくおいしかったです。

午後からは他のクラスの人たちのリレーを観戦しました。１・２・３年生のみなさんと先生たちが必死に走っていた姿を応援しました。

最後の陸上競技大会は、３年間の頑張りを達成することができました。

これからの学校生活では、残りの時間を精一杯頑張りたいです。

校内新記録！

1年女子 800m	2 分 37 秒 5
2年女子 800m	2 分 33 秒 5
3年男子 1500m	4 分 33 秒 8
3年男子ボール投げ	41m33 ㎝

文化祭を終えて

10月23日(金)に、文化祭が行われました。午前中は各学年の合唱発表があり、午後には各学年の旅行的行事の発表、生徒会企画、吹奏楽部の発表がありました。真剣な眼差しで合唱に取り組む姿や、生徒会企画や吹奏楽部の発表では大いに盛り上がる姿など、生徒は様々な姿を見せていました。各学年の代表者の生徒作文を紹介します。

「全力を尽くせた文化祭」

３年生徒作文

私は、今回の文化祭に全力で取り組むことができました。

まず、合唱では、二年次に続いて指揮者として、クラスをまとめることができました。四部合唱で変化に富む曲のため、夏休みから指揮の練習をしつつ男声二パートにも教えられるよう歌の練習もしました。練習期間が始まってからも、できるだけパートごとの改善点を細かく指摘したり、歌いやすいように指揮も少しずつ改善しました。そのかいもあって、本番が今までで一番いい合唱に仕上げられたと思います。

次に学年発表を生徒会企画では，直接関わることはなかったけれど、全力で楽しんで、メリハリつけて行動することで盛り上がりを作った一人になれたかなと思います。

さらに吹奏楽部としての演奏では、司会としても盛り上げることができたと思います。

このように、私は今回の文化祭に全力で取り組めたと思います。そのおかげで、中学校最後の文化祭を心から楽しむことができたので、力を尽くすことは大切と学びました。

「努力」

２年生徒作文

今回の文化祭を終えて、私が感じたことは、『最後まで諦めずに努力することの大切さ』です。

決意発表者が言ってくれたように、私たち２年２組は他のクラスよりも合唱練習のスタート地点が遅く、クラス全体のまとまりもありませんでした。

指揮者として、本番までによい合唱を作り上げられるかすごく不安だったし、改善点を見つけることや、自分の役割を果たせているかなどの怖さや迷いもありました。ですが、担任の先生をはじめ、たくさんの先生が時間をかけて私たち２組の合唱に向き合ってくださったおかげで、今までで１番最高な合唱を届けることができました。練習がうまくいかなくても、最後まで粘り強く努力を重ねることで少しずつ合唱がまとまっていきました。大変なことがたくさんあったけれど、最後まで頑張れてよかったです。

この経験を生かして、これからの学校生活や部活動、習い事などにも最後まで粘り強く取り組みたいです。

「経験」

１年３生徒作文

私はこの文化祭でたくさんの経験をしました。まず、合唱です。一ヵ月以上前から曲をしっかりと聞いて練習してきました。クラスでの練習では、言い合ったりすることもありました。その中で、互いがしっかりサポートし合うことが大切だと思いました。本番では、最初に歌った時からの成長を感じることができてうれしかったです。次に、校外学習のスライド発表では、準備の時間が無駄じゃなかったと思えるような、ハキハキとした発表ができました。クイズの場面では、予想以上に盛り上がって良かったです。そして最後に吹奏楽部の演奏です。二ヵ月以上も練習してきて、演出も、自分たちで一から考えたのでめちゃくちゃ盛り上がって本当にうれしかったです。努力したかいがあったなと思いました。同学年と、先輩とみんなでとても良いステージを作る経験ができました。

次の二年生の文化祭では、合唱も、演奏もレベルアップすると共に、生徒会の運営と企画も盛り上げられるように頑張りたいです。そして、来年の一年生を楽しませられるようにしたいです。

「中学生最後の文化祭」

３年７組生徒作文

今年の文化祭では、３年４組のみなさんと一緒に「青い鳥」を歌いました。練習していく中で、アルトパートの音程が高かったり低かったりして、難しかったです。本番では、緊張しましたが、頑張って大きな声を出して歌うことができてよかったです。

他のクラスの合唱をきいて、歌声がきれいで素敵だなと思いました。

午後は各学年の旅行的行事の発表を見たり、吹奏楽部の演奏をきいたりしました。１番印象に残っているのは「とある先生の１日」です。みんな、とても盛り上がっていて楽しかったです。

この文化祭を通して、自分が１番成長したと感じることは、３年生になって交流学級の人に自分から話しかけられるようになったことです。

２学期は残り２ヶ月程度ですが、時間に余裕をもって行動するようにしたいです。